

## 第374憲兵中隊 新しい射撃訓練場を開設 374 SFS open new CATM range

Sept. 2, 2025

By Senior Airman Samantha White  
374th Airlift Wing Public Affairs

8月25日、第374憲兵中隊は、横田基地に新設された戦闘火器訓練・整備射撃場（以下：CATM射撃場）のオープンを祝うリボンカッティング式典を執り行った。式典後、ゲストは施設見学を行い、出席した基地幹部らも9ホールの射撃訓練に参加した。

新設された射撃場は、1975年から使用されてきた隣接するCATM施設に代わるものとして建設された。標的を自動で設置・回収する最新システムと個別の射撃レーンの防護設備を備え、1クラスあたり最大14名が同時に訓練を受けることが可能で、資格認定の処理能力は40%向上する。2025年9月からは、全ての射撃訓練がこの新施設で実施される。



1

(右上 写真1) 8月25日、横田基地で開催されたCATM射撃場のオープニング式典で、開会の挨拶を述べる第374憲兵中隊戦闘火器訓練・整備教官のアンソニー・サラザール軍曹。式典後、参加者は教室や銃器の整備・保管エリアを見学した。



2

(左 写真2) リボンカッティングの記念撮影に臨む、第374空輸航空団の隊員と幹部たち。

(写真3) 横田基地に新設された射撃場で拳銃の射撃訓練を行う、第374使命支援群司令官バート・オカモト大佐。



3